

創造的復興サミット

JICA関西センターの防災協力

International Cooperation in DRR by JICA Kansai

September 20, 2025

独立行政法人 国際協力機構（JICA）

関西センター 所長 木村 出

Izuru KIMURA, Director General, JICA Kansai



Japan International Cooperation Agency



「日本のみが孤立して暮らしていけることはありません。

国を開き、多様性をそなえ、高い能力を持って外との関係を築くこと、そして国際的な責務を果たすこと。これなくして、日本に明るい展望は望めません。」

"It is inconceivable that Japan could live in isolation.

We must open our country, embrace diversity, build strong relationships with the outside world through our capabilities, and fulfill our international responsibilities.

Without these, there is no bright future for Japan."

『聞き書 緒方貞子 回顧録』

(野林健、納家政嗣、2015年、岩波書店)

開かれた多様性に基づく社会へ (p.301からの抜粋)

「体験した者にしかわからないことがある。
それを体験していない国内外の人々、そして後代
の人々に正確に伝える任務が被災地にはある。」

*"There are things that only those who have
experienced them can truly understand. It is the
mission of the disaster-affected regions to
accurately convey those experiences to people
both in Japan and abroad, as well as to future
generations."*

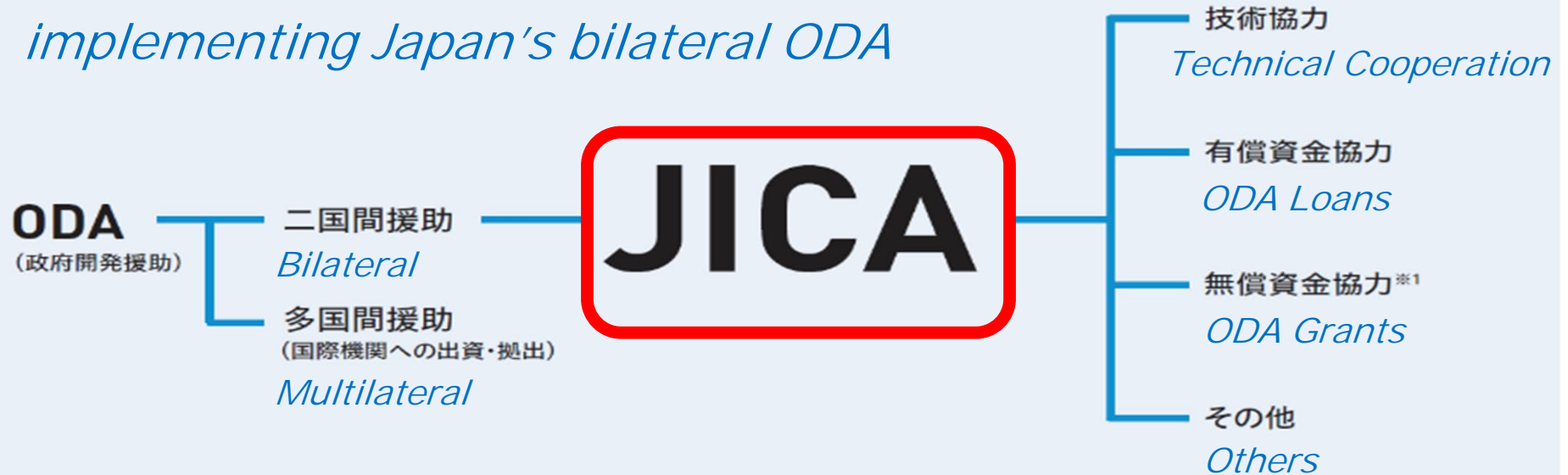


『大災害の時代－三大震災から考える』
(五百旗頭眞、2023年8月、岩波現代文庫、p.82)

JICA: Japan International Cooperation Agency

役割： 日本政府の「二国間協力」の一元的実施

Role: implementing Japan's bilateral ODA



※1 外交政策の遂行上の必要から外務省が実施するものを除く

ミッション： 開発協力大綱(※)の下、**人間の安全保障と質の高い成長**を実現します。

*Mission: JICA, in accordance with the Development Cooperation Charter, will work on **human security and quality growth**.*

ビジョン： **信頼で世界をつなぐ**

*Vision: **Leading the world with trust***

- ・ 1964年 海外移住事業団 兵庫県および大阪府事務所

- ・ 2002年 JICA兵庫国際センター

(須磨浦公園からHAT神戸 (※) へ移転)

(※) HAT神戸： 阪神・淡路大震災後の象徴的な復興・再開発地。戦後、世界銀行融資（開銀経由）で整備された神戸製鋼灘浜工場などの跡地。

- ・ 2012年 JICA関西センター
(兵庫と大阪を統合)

⇒ 関西2府4県の
国際協力の一元的窓口



国際防災研修センター（DRLC）

阪神淡路大震災からの創造的復興と DRLC の設立

1995
阪神淡路
大震災

兵庫県

2007 **DRLC**
国際防災研修センター

JICA と兵庫県で共同設立



国際防災研修センター（DRLC）

Disaster Reduction Learning Center



- ・ 設置日 2007年4月1日
- ・ 設置者 JICA（開発途上国の防災に係る人材育成の充実）
と
兵庫県（阪神・淡路大震災の経験と教訓の発信）

背景： 第2回国連防災世界会議(2005年)の開催
兵庫県行動枠組（2005-2015）の採択

研修（知見の共有）を通じて、
阪神・淡路大震災の教訓の世界での活用を促進

【実績】（2007-2024年度）

- ・ 研修参加者： 約130ヶ国から延べ約4,000人（3,849人）
- ・ 講師： 約3,000人（2,907人）

【意義】日本と相手国との関係の拡大・深化
（国際防災人材ネットワーク）

「コミュニティ防災」研修

Community-Based DRR()*

() One of the Knowledge Co-creation Programs implemented by DRLC*



防災マップの作成

Creating Disaster Prevention Map

緊急給水の体験
Experiencing Emergency Water Supply



「救急救助技術」研修 *Emergency Rescue Techniques (*)*

() One of the Knowledge Co-creation Programs implemented by DRLC*



大規模災害訓練での議論

Large-scale disaster drill

海外の行政官による関西の学校現場訪問

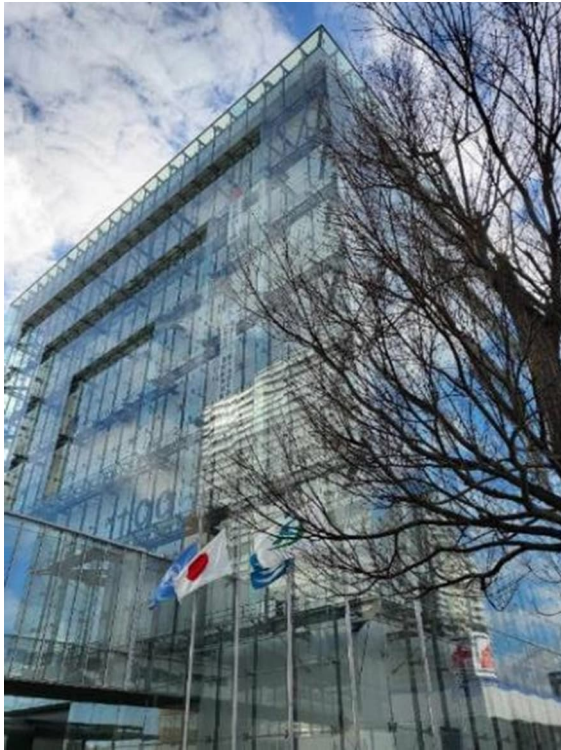
Participants' Visit to School in Kansai



バケツリレーを体験

Experiencing Bucket Brigade

(左) 兵庫県・人と防災未来センター (右) トルコ・ブルサ防災館
(left) *DRI in Kobe* (right) *Bursa Disaster Training Center, Türkiye*



2025大阪・関西万博「ベストプラクティス」

Best Practices for EXPO2025



共創の力で築く持続可能な未来：JICA関西/DRLC の防災プラットフォーム

共創チャレンジ

2023.09.19



TEAM EXPO 2025

共創チャレンジ: 2,344件

※2025年4月2日現在

共創パートナー: 421件

※2025年4月2日現在

25件選出



万博会場での常設展示

*On display in "Future Life Village"
at the Expo site*

備え、信頼して互いに助け合える関係を築く

Prepare, and build trustful relations for mutual support

